

TBB 東京バッハバンド

1994年、中川良平が音楽監督・編曲・指揮者として創立。西洋音楽史上初のコンセプト「現代管楽器によるJ.S.BACH演奏」を提唱。J.S.バッハの楽曲を管楽合奏用に独自に編曲し、東京や仙台などでコンサートやライブCDのリリースを行うなど、高い評価と反響を呼んだ。

中川 良平 Ryohei Nakagawa

京都生まれ。太平洋戦争直後の市立上京中学校ブラスバンドでバスーンを始め、堀川高校音楽コースを経て東京芸大卒。1963年米国エール大学大学院を修了、マスターオブミュージックの学位を得る。レオポルド・ストコフスキー指揮のアメリカ交響楽団、ニューヨーク・シティ・オペラ・オーケストラ、フィラデルフィア室内管弦楽団、サンフランシスコ交響楽団の各首席バスーンを歴任。室内楽分野ではマルポーロ音楽祭をはじめニューヨークの数々のグループで超一流のバスーンリストとして活躍した。1978年より20年間にわたり、米国三大音楽祭の一つアスペン音楽祭の教授/首席奏者をつとめた。一方、管楽器のための室内楽編曲の分野にも卓抜した才能を示し、その編曲作品はカール・フィッシャー、テオドル・プレッサー、パイパーズ、音楽之友社から出版され世界的に高い評価を得ている。1976年帰国。東京都交響楽団、新日本フィルを経て愛知県立芸大教授を歴任。享年88歳。



トランペット

クリス・ゲッカー

Chris Gekker

メリーランド大学音楽学部教授。カーネギー・ホールやリンカーン・センターなどでソリストとしても活躍。



バストロンボーン

ジョン・ロジャック

John D. Rojak

アメリカン・ブラス・クインテット団員。ジュリアード音楽院およびアスペン音楽祭・音楽院にて指導を行う。



フルート&ピッコロ

泉 真由

Mayu Izumi

桐朋学園大学、洗足音楽大学、東邦音楽大学講師。琉球フィル客演首席フルート奏者。



クラリネット

中館 壮志

Soushi Nakadate

読売日本交響楽団首席クラリネット奏者。



クラリネット

芹澤 美帆

Miho Serizawa

愛知室内オーケストラクラリネット奏者。



クラリネット

芳賀 史徳

Fuminori Haga

読売日本交響楽団クラリネット奏者。



クラリネット

有馬 理絵

Rie Arima

元東京佼成ウインドオーケストラバスクラリネット奏者。洗足学園音楽大学、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学講師。



サクソフォン

雲井 雅人

Masato Kumoi

国立音楽大学理事・特任教授、相愛大学客員教授。雲井雅人サクソ四重奏団主宰。



サクソフォン

林田 和之

Kazuyuki Hayashida

雲井雅人サクソ四重奏団メンバー。ハヤシダファミリア主宰。尚美学園大学非常勤講師。



サクソフォン

西尾 貴浩

Takahiro Nishio

東京吹奏楽団団員。雲井雅人サクソ四重奏団メンバー。尚美学園大学、名古屋芸術大学非常勤講師。



サクソフォン

高石 浩貴

Hiroki Takaishi

プレマ・サクソフォン・スペース代表。ハヤシダファミリア バリトンサクソフォン奏者。



ホルン

今石 素介

Motosuke Imaishi

昭和音楽大学4年次。



トランペット

服部 孝也

Takaya Hattori

昭和音楽大学教授。愛知室内オーケストラ首席客演奏者。尚美ミュージックカレッジ専門学校 コンセルヴァトールディプロマ科 講師。



ユーフォニウム

牛渡 克之

Katsushi Ushiwata

同志社女子大学教授(京都市立芸術大学非常勤講師)。



チューバ

佐藤 和彦

Kazuhiko Sato

新日本フィルハーモニー交響楽団首席チューバ奏者。



コントラバス

佐野 央子

Nakako Sano

東京都交響楽団コントラバス奏者。尚美学園大学非常勤講師。



ドラム

平川 象士

Shoji Hirakawa

昭和音楽大学准教授。熱帯Jazz楽団などで活躍。



www.kishokai.or.jp

安心して産み、育てる社会へ

ベルネットは、女性の一生に寄り添い、トータルヘルスケアを提供する産婦人科グループです。妊娠・出産のサポートから、高度不妊治療(ART)、そしてお子さまの健やかな成長まで、それぞれのステージに応じた専門医療を通じて幸せな未来を支えていきます。



産科・婦人科

健診から出産、
産後のケアまで提供



高度不妊治療

最適な治療を提案し
妊娠への道のりを支えます



小児科

予防接種から専門外来まで
お子さまの成長をサポート



詳細はこちらから
ご覧ください



医療法人 葵鐘会

グループの
実績

- 総分娩件数 …………… 134,611 件 ※2006年8月～2026年8月
- 年間分娩件数 …………… 11,082 件 (2025年実績)
- 無痛分娩件数 …………… 3,589 件 (2025年実績)